平成23年11月4日

各　位

会 社 名　東京海上ホールディングス株式会社
代表者名　取締役社長　隅　修三
（コード番号　８７６６　東証一部・大証一部）
問合せ先　経営企画部広報IRグループマネージャー
（東京海上日動火災保険株式会社広報部常駐）
笠原　秀介（TEL（03)5223-3212）

平成24年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想の修正について

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月19日に公表した平成24年3月期第2四半期累計期間（中間期）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．平成24年3月期中間期の連結業績予想の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）(注1)	1,700,000	150,000	95,000	123　88
今回発表予想（B）	1,890,000	119,000	79,000	103　01
増減額（B）－（A）	190,000	△31,000	△16,000	－
増減率（%）	11.2	△20.7	△16.8	－
（参考）前年同期実績（平成23年3月期中間期）	1,722,576	148,155	95,236	121　50

（注1）平成23年5月19日に公表した数値です。

２．修正の理由

経常収益の増加については、主に東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社において責任準備金の戻し入れを計上する見込みとなった（注2）ことによるものです。

経常利益および中間純利益の減少については、主に海外で発生した自然災害の影響（注3）によるものです。

なお、通期の業績予想については現在集計中であり、第2四半期決算発表時（平成23年11月18日）に公表する予定です。

（注2）国内株式市況等の悪化に伴い発生する特別勘定資産運用損と同額の責任準備金を戻し入れるものであり、利益への影響はありません。

（注3）4月以降米国で複数発生したトルネード等によるものです。なお、8月に米国東海岸に上陸したハリケーン・アイリーンによる損害は中間期の業績予想には含まれておりません。

（参考）子会社である東京海上日動火災保険株式会社（個別）の中間業績予想は下記の通りです。

	正味収入保険料	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）(注4)	869,000	135,000	95,000
今回発表予想（B）	880,000	128,000	92,000
増減額（B）－（A）	11,000	△7,000	△3,000
増減率（%）	1.3	△5.2	△3.2
（参考）前年同期実績（平成23年3月期中間期）	874,028	133,683	93,508

（注4）平成23年5月19日に公表した「平成23年3月期　決算記者会見資料」の6ページに記載した数値です。

以　上